

## 獨協医科大学情報セキュリティ基本方針

### 1. 基本的な考え方

獨協医科大学（以下「本学」という。）は、建学の精神・理念に基づき、それらの目的を実現するため、教育・研究・診療活動および付随する業務が行われている。これらの活動および業務では、情報ネットワーク、システムおよび機器類を用い、情報・データの収集、格納、伝達、報告等の利用が行われている。これらの情報資産を安全に、また安定的かつ効率的に運用・展開するためには、情報を取り扱うネットワークやシステム・機器類におけるセキュリティの確保とそれを実行するための環境整備が不可欠である。また、情報資産・情報セキュリティの重要性を認識し、その運用・利活用・保護に努めることが、本学全ての関係者に求められるところである。

情報資産の盗難、改ざん、漏えい、不正利用等は、教育・研究・診療活動および業務の停滞、信頼の喪失など、本学に重要な被害を与える恐れがあり、また社会的にも多大な影響を及ぼすため、その防止には万全を期す必要がある。さらに、本学自らの情報資産を守るだけでなく、他機関等の情報資産・情報セキュリティを侵害しないように留意しなければならない。また、情報通信技術および関連技術の進歩・社会の変化に対応するために、情報セキュリティに関する見識・知識の習得に励み、その能力の向上に努めることが求められる。これらの認識に基づき、本学では、情報セキュリティ基本方針を定め、実施するために、各種規程や手順を規定し、情報セキュリティの確保を継続的かつ発展的に推進するものである。

### 2. 基本方針

- (1) 情報セキュリティ対策の実施体制の整備
- (2) 情報資産および情報システムの保護
- (3) 情報システムや情報サービスのセキュリティの維持及び向上
- (4) インシデントへの対処
- (5) 利用者への啓発・教育
- (6) 関連する法令の遵守・プライバシーの保護
- (7) (1)～(6)項目を含む情報セキュリティマネジメントの実施

### 3. 利用者の義務

本学の情報資産を運用、管理又は利用する者は、本方針その他これらに基づき定められる規程・手順を遵守しなければならない。

### 4. 違反した場合の措置

本方針その他これらに基づき定められる規定に違反した場合の利用の規制及び措置は、本学が定める就業規則に則って行うほか、別に定めるところによる。

以上